

特養もなみの里開設10周年を迎えて

勤医協福祉会 理事長 太田眞智子

特養もなみの里10周年に当たり、法人を代表して一言ご挨拶を申し上げます。

お集り頂きました、地域、近隣の町内会の皆様、民医連の勤医協札幌みなみ診療所の堀毛先生、地域の病院、事業者、地域包括支援センターの皆さま、ご参加ありがとうございました。また、当施設の入居されている方と医務室の山地先生はじめ役職員と共にこのような日を迎えられた事を、10年前を思い出しながら本当にうれしく感じています。



10年前の2014年6月1日、青く澄んだ空、爽やかな春の日差しの中でオープニングセレモニーを執り行いました。特養をつくる会会長の山地先生、当時の小内理事長、権平施設長、志摩友の会会長、入居者代表でテープカットを行いました。

開設時の入所申込は80名の定員に400名以上の申込がありました。その申し込み受付の書類には、ご家族が入所に向けた切実な思いが長く綴られていました。

長年妻と2人、お互いに支えあつて暮らしてきたけれど、妻が体調を崩され、ヘルパーさんの力を借りたり、夜のトイレ介助をしたり、誠心誠意頑張ってきたけれど、自分ももう体力的にも限界です、という方。

また別のご家族は、お母様だけでなく、お父様もアルツハイマー型認知症と診断され介護が必要となり、しかし自分には小さな子供がいて家庭もあり、それでも何とか頑張ってきたがもう限界と思う気持ちと、ふいに見せる両親のそれぞれを思いやる絆の深さに心を痛めながら、この選択しかないんだと、必死に自分に言い聞かせています、という方。

私達職員もこの思いや期待を改めて胸に刻みました。

2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震の際は、停電でエレベーターも動かない中、入居者様のケアや食事、不安に寄り添う対応を進めました。また、近隣の業者から水やカップ麺、チヨコレート等を提供して頂きました。

2020年1月から始まった新型コロナウイルス感染症への対応は、法人全体で予防と対策含め最大限利用者様への影響を防ぐ事を目指しました。利用者様や御家族様にとっても、面会の出来ない期間含め



まだまだ、ウィルス変異の中で、感染も起きる状況ではありますが、必要な対応を進めていきます。

最後に、ご参加いただきました地域の皆様、この10年間様々なご支援をいただきありがとうございます。今後も特養もなみの里が地域に開かれた福祉拠点として、また質の高い介護職の要請拠点として変わらずに進めてまいります。

本日はありがとうございます。



もなみの里紹介

勤医協特別養護老人ホームもなみの里

施設長 山崎 晶宏

9月14日、もなみの里にて「健康まつり」が開催されました。地域のみなみ健康友の会（健康で元気な生活を目指す自主的な組織）が主催となり、勤医協札幌みなみ診療所や勤医協福祉会、地域の方々が協力しまちづくりの一環として行っているものです。

今年は、コロナ流行に伴い中止となっていた飲食がやと解禁になり、もなみの里では利用者様も楽しめるようアイスクリームや甘酒などを販売しました。ステージでは、もなみの里10周年を迎え、理事長が記念の挨拶。もなみの里山地医師や、勤医協札幌みなみ診療所堀毛医師の講演後、お絵かきクイズやよさこいソーランなどたくさん企画で盛り上がりました。天気にも恵まれ、利用者様も気持ちよく過ごすことができました。ご家族の皆様のご参加、ご協力ありがとうございました。



11月10日 介護の日集会

介護の日スピーチ集会が札幌駅前広場で行われました。120名以上の参加で大いに盛り上がり、ハンドマイクでの訴えやチラシ付きのポケットティッシュを配って、道行く市民に介護の現状を伝えました。

東在宅センター五十嵐所長は「皆さん、介護の仕事って食事や入浴、排せつなどの介護を行うだけではないことを知っていますか？高齢者や障がいのある方、その家族が心から安心した状態でいられること、そしてこれからの人生に向けて生きる希望を持ち続けられることを目的とした仕事です。その為、高齢者や障がいのある方やその家族の困り事やその時の気持ちをしっかりと受け止め、一緒に考えサポートしていく仕事です。実際に介護の仕事は思いがけない発見や楽しみがたくさんあります。リアルな介護を知ればきっと前向きな気持ちになれると思います」と介護の魅力を訴えました。



勤医協福祉会で一緒に働きませんか？

介護職員
看護師
ケアマネジャー
リハビリ職
保育士

ご応募・ご紹介をお待ちしています！
人事共育部 TEL (011) 817-2773

法人理念 <存在意義と私たちの目標>

私たちは、

いつでも、どこでも、だれもが
安心できる医療と福祉をめざす運動と
利用者の要求に応えた非営利の事業を通じて
地域社会の発展と福祉の向上に貢献します。

1. 人間らしい生活を支えるケアを、共にすすめます。
1. 平和と人権のまちづくりをすすめます。
1. 地域と共に、民主的に運営し、学び成長します。